

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第115号 R6. 4. 17

令和6年度 「未来を拓く教育」をめざして

情報化や技術革新、グローバル化等により予測を越えて加速度的に社会状況の進展が予想されている中、学校教育では、子どもたちにこのような変化の激しい「社会を生き抜くための力」を育成することが求められています。そして、これからの社会がどんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して行動し、それぞれがめざす道を切り拓いていってくださることを願っています。

さて、令和8年4月の東・西地区の義務教育学校開校に向けて、総仕上げの期間を迎えます。これまでに作成された「豊能町小中一貫カリキュラム」や「とよの授業スタンダード」に基づいた授業実践、自分で課題を見つけ学習する「自学ノート」に加え、全学校園所で「とよの未来科」の取組みも始まりました。さらに、子ども達が新しい学校にスムーズに移行できるように、「学校行事の在り方」なども学校間で調整し、進める必要があります。

このように、「豊能町保幼小中一貫教育グランドデザイン」に基づき、地域・保護者・教職員・行政みんなで責任をもって一貫性・継続性・発展性を大切にした「未来を拓く教育」をめざしてまいります。（「令和6年度豊能町教育基本指針」より抜粋）

「豊能町保幼小中一貫教育グランドデザイン」

テーマ	「豊かな自然」と「豊かな人材」を活かし「豊かな子ども」を育てる
めざす子ども像	豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども
進め方	地域・保護者・教職員みんなで責任をもって、一貫性・継続性・発展性を大切にした教育をめざす
重点政策1	○確かな学びと豊かな心の育成 ○グローバル人材の育成
	○学校、家庭、地域の協働した取組みを進め、「地域とともにある学校づくり」をめざす
重点政策2	○東・西地区それぞれに義務教育学校を設け「地域とともにある学校づくり」を進める (令和8年4月開校予定)
	○西地区の保育所及び幼稚園の再編を進める

～ご入学、おめでとうございます～

令和6年度入学者数

小学校 73名	中学校 88名
合計 161名	

※令和5年度の入学者数は、小学校76名、中学校104名、合計180名でした。



吉川中学校 MEMORIES FESTIVAL (メモリーズ フェスティバル)

令和8年4月の義務教育学校開校に向けての工事のため、令和6年4月より吉川中学校が光風台小学校へ移転しての生活が始まりました。

移転に先立ち、3月20日(水・祝)に生徒たちが考えた「吉中 MEMORIES FESTIVAL (メモリーズ フェスティバル)」が行われました。卒業生の方々、地域のみなさんに、吉川中学校を懐かしんでもらい、多くの方々の思い出に残るイベントがしたい、吉川中学校をみなさんの記憶にしっかりと刻みたいという思いで、生徒会役員を中心に生徒たちが準備を進めてきました。そしてその生徒たちを支えて下さった教職員、多くの地域の大人の方々もいらっしゃいました。

校舎内では「フォトスポット」や「ゲームコーナー」があり、グラウンドでは小さな子どもたちにも楽しんでもらえる「スリッパとばし」などたくさんのイベントがありました。また、「顔出しパネル」や「メッセージボード」の用意や「スタンプラリー」の企画もありました。

中庭では、25年前に当時の先生と生徒たちが埋めた「タイムカプセル」が掘り起こされました。カプセルの中には当時の写真や寄せ書き、生徒のスカーフがありました。カプセルは泥水が入り汚れてしまいましたが、参加者は掘り起こした瞬間に懐かしさがこみあげてきて、感激されていました。

今回の催しには、生徒たちの力により600名を超える来場者が集まりました。小さな子どもから大人まで、みんなが楽しめるすばらしい企画でした。



たくさんのメッセージで埋まったメッセージボード



受付を待つ方々の長蛇の列



ゲームコーナーは、大盛況



クリアファイル贈呈式 -「虹の会」様より-

今年度小学校に入学する児童73名のために、「虹の会」様より小学校から高等学校までの学習状況の記録を綴じる「キャリア・パスポート用クリアファイル」をご寄付いただきました。15年にわたるご厚意・ご協力、誠にありがとうございます。



贈呈式